

学 校
だより

やま 桜

平成29年6月12日
南足柄市立北足柄小学校
第6号
校長 木村 元彦



梅雨の季節に入りました。校長室から見える花壇に咲くアジサイが色づき始めています。関本から荻野に向かって日々通勤すると、一雨ごとに矢倉岳や箱根外輪山の山々の新緑が一層鮮やかになってきています。毎朝心が洗われる風景を眺めながら一日が始まります。それでは、今月の北小の風景をお知らせします。

北小全員で日光東照宮参道にて

6年生 日光修学旅行

3日(土)から4日(日)にかけて、6年生が日光に向けて修学旅行にいきました。市内の他校とは異なり、本校は同じ小規模校の松田町立寄小学校6年生4人と一緒に行動します。集団行動は別になりますが、バスの乗車や見学、旅館の食事の時などです。

この2日間、天候に恵まれ計画通りの行程で実施できました。今しか見られない三仏堂の改修工事の様子を見学した後、改修が終わり見事な色彩に蘇った陽明門や三猿、眠り猫などを見て回りました。しかしながら、陽明門の改修直後で土日の行程ということが重なり、東照宮は多くの人で大混雑でした。その後、子どもたちにとって楽しみにしていた旅館「梅屋敷」では、この旅館だけで体験できるお化け屋敷があり、希望した子どもたちは自由時間に肝試しができました。行く前からインターネットで調べて楽しみにしていたので、良い思い出になったようです。食事も日光名物のゆばや干瓢を使った料理を出していただき、とてもおいしくご飯もすすみ、おかわりをしている子が多くいました。2日目も華嚴の滝をはじめ雄大な日光の自然に触れることができました。

この一泊二日の修学旅行が小学校生活の良い思い出となり、6年生5人の絆がよりいっそう強くなったことでしょう。6年生の保護者の方々には、休日にお見送り・お出迎えに山北駅に来ていただきありがとうございました。



全校どろんこ遊び

どろまみれになって遊んだ5年



1日午後から7日に5年生が田植えをする田んぼに全校児童が集合して、田の土をやわらかくすることを目的に毎年恒例の「全校どろんこ遊び」を行いました。

「全校どろんこ遊び」は、毎年全校児童が楽しみにしている活動の一つです。水着を着てゴーグルをつけて、水が入った田んぼに入ります。子どもたちは大はしゃぎでどろんこになって駆け回ります。北足柄の緑いっぱいの環境で自然とともに戯れる。まさに北小らしい活動です。田んぼ全体に子どもたちの元気な声が飛び交いました。このような活動ができる広い田んぼを貸していただいている内山の小澤さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

PTAプール清掃

3日に実施

3日(土)早朝に学校から少しはなれたところにあるプールの清掃をPTAの皆さんのお力をお借りして行いました。プールは、閉校した北中と北小が利用していたために、2校のほぼ中間点にあります。そのため、プールの使用時期を除くと手付かすの状態です。数週間前から庁務員さんを中心にプールサイドの落ち葉の整理などをして準備しましたが、およそ半年の汚れがこびりついていました。PTAの方々から汚れを高圧洗浄機できれいに落としてくれました。また、プールサイドの儘の除草も行っていただきました。ピカピカになったプールは、水質検査を経て、29日にプール開きが行われます。夏季休業中は一般開放されますので、地域の方もご利用ください。

南足柄市理科支援員配置事業

市から理科授業における観察・実験活動の充実・活性化を図り、教師の資質向上、小学校理科授業の充実を目的に、教育研究所から富川孝治教育指導員を派遣していただき、年間いくつかの単元



「メダカに卵を産ませるために必要なことは」
府川先生の熱のこもった授業でした

において主に3・4・5・6年生の理科の授業の支援をしていただいています。今月も2日に5年生の支援にお越しいただきました。今日の授業のテーマは、「メダカに卵を産ませたい」です。メダカに卵を産ませるには、水槽にオスとメスのメダカを入れる。では、オスとメスのメダカの見分け方はどうする。オスとメスのメダカのイラストを比較検討させて、違いを見つけ発表する活動をしました。子どもの思考を大切にしたい楽しい授業でした。

第1回学校へ行こうDay (学校公開) は 16(金)・17日(土) ですのでぜひお越しください

16日、17日の2日間にわたり、第1回学校へ行こうDay (学校公開) が行われます。各学年2・3・4校時(9:30~12:10)を公開します。*後日授業内容等お知らせします。

16日には、希望された方に給食試食会を実施します。

17日午後からPTA家庭教育学級があります。多くの皆様のお越しをお待ちしております。

環境が人をつくる

本校では、年間を通じて、「二人一鉢運動」を行っています。春に向けてチューリップの球根を植え、夏に向けて9日にキンセンカを植えました。秋には、地域の方にご支援いただいで、ざる菊に挑戦しようと考えています。

このように、一人ひとりが毎日水遣りをして花を育てることで、植物の成長を感じ、花の開花で命の大切さに気づきます。毎日お世話する習慣が、つき、生活のリズムができます。

また、今年度から毎週金曜日には、「環境タイム」で全校草むしりを行っています。

一つひとつは小さな活動ですが、このような環境が北小の子どもたちの心を育てていると感じています。